



# おすすめ児童書4月




啓林堂書店 外商部  
 担当 蔵田・長谷川・前田・森川  
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151  
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp  
 啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>はるをみつけたよ</b> 作 平野恵理子 ¥1,100</p> <p>春の風景を見渡しながらか、読み手にやさしく語りかけるような絵本です。子供の背丈から見える春の花や食べ物をやさしい筆致で色鮮やかに見せてくれます。実際に春の景色を見に、散歩に出かけたくなります。</p> <p>ISBN 978-4-8340-8907-3 福音館書店 : 2026年 発売</p>
	<p><b>もうすぐもうすぐ</b> 作・絵 降矢なな ¥1,430</p> <p>ヤモリのやもじろうとハリネズミのはりきちはいつも一緒に遊ぶ幼馴染。ある時、やもじろうは足が遅くて、木登りも出来ないはりきちのことをつまらないと思うようになります。人が成長していく中で、違いを認めていく様子が楽しく描かれています。</p> <p>ISBN 978-4-333-02766-8 佼成出版社 : 2017年 発売</p>

## ▽ 小学生以上

	<p><b>1ねん1くみの1にち</b> 写真・文 川島敏生 ¥1,760</p> <p>実際にある小学校の1年1組の1日の様子が紹介されています。朝の登校場面から夜の学校の中の風景までを、たくさんの写真で分かりやすく見せてくれています。子供たちのありのままの表情を見ると、何度も違う発見があります。</p> <p>ISBN 978-4-7520-0504-9 アリス館 : 2010年 発売</p>
	<p><b>かわいいピンクをさがしに</b> 文・絵 なかむらるみ ¥1,430</p> <p>「ピンク」という色は、時代や国によってどのようにとらえられてきたのでしょうか。新聞の読者投稿記事をきっかけに、色々な分野の専門家に話を聞き、「かわいいピンク」とは何かを解き明かしていきます。「ピンク」という色をめぐる、さまざまな価値観に触れることができます。</p> <p>ISBN 978-4-8340-8911-0 福音館書店 : 2026年 発売</p>